

平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査結果について

1 実施日 平成31年 4月18日（木）

2 調査対象 第6学年児童 8名

3 調査内容

(1) 教科に関する調査（国語、算数）

① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等

② 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容

上記①と②を一体的に問う。

(2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

4 調査結果

(1) 教科に関する調査

国語は、全国平均を上回りました。
算数は、おおむね全国平均と同程度でした。

(2) 児童質問紙調査

成果が見られた項目

- 将来の夢や目標を持っていますか。
- いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。
- 今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、どのように回答しましたか。（全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した）
- 今回の算数の問題について、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありましたが、どのように解答しましたか。（全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した）

課題となる項目

- 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか。
- 外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか。
- 自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか。

5 学力向上の取り組み

今回の調査結果より本校では今後、次の3点について重点的に取り組んでいきます。

- ・ 少人数のよさを生かし、個に応じた指導を充実させることにより、基礎的基本的な学習内容の確実な習得及び活用力のさらなる向上を図る。
- ・ 各教科において、積極的に意見を述べたり、話し合ったりする場を設定し言語活動を充実させることで、自ら思考し表現していく力の向上を図る。
- ・ 各教科、外国語活動、総合的な学習の時間において、地域や地方の特色、我が国や外国の文化風習等を体験的に理解する学習を重視し、自分たちの学びを広げていけるようにする。

6 保護者・地域の皆様へ

児童の学習環境・生活環境づくりについて、家庭や地域の方々のご協力をお願いいたします。

- ・ 家庭における自主学習の奨励と称賛
- ・ 読書や新聞等を通し、社会的事象へ興味関心をもつこと
- ・ 地域行事等への積極的な参加、ボランティア活動への参加等